

かけはし

Vol.96

2013年度

No.4

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切に、信頼される医療を目指します。



「出水郡医師会広域医療センター」

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な説明と納得による医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ向上心と学習により、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*病院名称変更について.....1~2	*病院ボランティア募集.....5
*「救急の日」救急医療講座に参加して.....2	*外来診察表.....6
*泌尿器科のご紹介.....3	*11月、12月の出水郡医師会
*医療機能情報提供について.....3	日曜祭日当番医.....7
*リハビリの窓.....4	*新人紹介.....7
*健康教室のご案内.....5	*お知らせ.....7
*患者さんの権利と責務.....5	*編集後記.....7


広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

11、12月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
11月10日(日)	広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559 クリニックなかもら TEL 62-0241	北国医院 TEL 72-0016	飯尾医院 TEL 88-5040
17日(日)	友愛クリニック TEL 64-2101 三慶医院 TEL 63-2333	阿久根眼科 TEL 72-0040	鷹巣診療所 TEL 86-0054
23日(土)	平田整形外科クリニック TEL 62-8801 野田診療所 TEL 84-2023	林胃腸科外科 TEL 73-3639	長島クリニック TEL 88-6405
24日(日)	おかだクリニック TEL 63-7011 せき耳鼻咽喉科クリニック TEL 64-1187	植村整形外科 TEL 72-1041 脇本病院 TEL 75-2121	平尾診療所 TEL 88-2595
12月1日(日)	林泌尿器科クリニック TEL 64-8800 さくら通りクリニック TEL 62-2311	有村産婦人科内科 TEL 73-4180	飯尾医院 TEL 88-5040
8日(日)	恒吉医院 TEL 82-0048 わかずぎ皮膚科クリニック TEL 64-1313	上園医院 TEL 73-1055	鷹巣診療所 TEL 86-0054
15日(日)	福元医院 TEL 67-3200 荘記念病院 TEL 82-3113	内山病院 TEL 73-1551	長島クリニック TEL 88-6405
22日(日)	整形外科ばぐちクリニック TEL 64-8260 こどもクリニック永松 TEL 64-1500	鶴見医院 TEL 73-0553	平尾診療所 TEL 88-2595
23日(月)	出水病院 TEL 62-0419 しもぞのクリニック TEL 63-8300	いまむらクリニック TEL 73-1700	飯尾医院 TEL 88-5040
29日(日)	広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559 クリニックなかもら TEL 62-0241	内山病院 TEL 73-1551	鷹巣診療所 TEL 86-0054
30日(月)	恒吉医院 TEL 82-0048 三慶医院 TEL 63-2333	鶴見医院 TEL 73-0553	長島クリニック TEL 88-6405
31日(火)	平田整形外科クリニック TEL 62-8801 野田診療所 TEL 84-2023	林胃腸科外科 TEL 73-3639	平尾診療所 TEL 88-2595




平成25年10月から出水郡医師会広域医療センター勤務となりました整形外科海江田英泰と申します。地域の方々とふれあいが、良質で安全な医療を提供できるよう努めますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

整形外科・医師

海江田 英泰

かいえだ ひでやす
鹿兒島県出身



新人紹介

お知らせ 意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



編集後記

日増しに秋も深まり、朝夕は冷え込むようになってまいりました。体調など崩されていませんか。『紅葉の秋』 2位『行楽の秋』 3位『紅葉の秋』 4位『スポーツの秋』 5位『睡眠の秋』 6位『読書の秋』と色々な秋があります。これはどれも私達の五感（見る、聞く、かぐ、味わう、触れる）を刺激してくれるものばかりです。紅葉を見て、草木の音を聞き、空気をかいて、実りの味わい、自然に触れ、今まで使っていなかった感覚のリハビリを試してみるのも良いかもしれませんね。

(永石)

病院名が『出水郡医師会広域医療センター』へ変わりました

本年10月1日より、病院名が『出水郡医師会立阿久根市民病院』から『出水郡医師会広域医療センター』へ変更となりました。



「出水郡医師会広域医療センター」

『阿久根市民病院』は、全国ではじめて国立病院から民間へ移譲された病院として、平成元年10月1日に誕生しました。当時の阿久根・長島地区の医療状況は決して満足できるものではなく、この地域の医療を充実させたいとの熱い思いがそこにはありました。国立から民間への移譲ということで、当時は住民のみなさんの期待と不安の中でのスタートとなりました。



「住民のみなさんとの交流」健康フェスタ

早いもので、今年の10月1日に誕生して25年目を迎えました。この間、阿久根市民病院の名称は住民のみなさんに支えられ親しまれながら、その歴史を積み重ねて来ました。地域医療支援病院としてこの地域の高度医療を担うとともに、鹿児島県がん診療指定病院として数多くのがん患者さんの治療を行なうて来ました。また救急医療に関しては、二次救急の要として阿久根市の救急車の100%受入を目指して努力しています。

んによく理解していただくため、『出水郡医師会広域医療センター』への名称変更にも踏み切りました。また当院は医師会病院であるため、救急患者を除き原則的にはかかりつけの先生からの紹介状を必要とします。このことは、地域医療を維持するために国が推し進めている医療の役割分担という考え方によく合致したものであり、かつとても大切なルールです。かかりつけの先生方と当院で役割分担すること、医療者の疲弊を防ぎ、地域医療の維持につながります。このシステムがうまく機能するために、当院の紹介制もご理解ください。われわれ職員もこの名称変更を機に気持ちを新たに、地域医療発展のためますます尽力して参ります。これまでと同様に、『出水郡医師会広域医療センター』をよろしく願います。



最後に、新しいロゴマークを紹介致します。



出水・阿久根・長島の特徴である鶴と夕日、そして心のこもった医療をイメージするハートをモチーフとしてあります。黄色の部分は夕日で、青色の部分はそれに向かって飛ばたいいく鶴を表現しています。ハートでピンク色の部分は医療者を、緑色の部分は住民のみなさんをイメージし、その密接な関係を示しています。全体は柑橘類の木の葉をかたどり、優しい雰囲気を出しています。ロゴマークもよろしく願います。

副院長 今村 博



「救急の日」救急医療講座に参加して

平成25年度「救急の日」救急医療講座

今年度の救急の日の事業として、鹿児島県立鶴翔高等学校にて普通救命講習Ⅰが開催され当院からも2名の看護師が参加させていただきました。

対象者は鹿児島県立鶴翔高等学校生徒スポーツ健康科学系列コース2、3年生の約50名で、開催日は9月11日(水)13時40分～17時(180分)、出水郡医師会主催で阿久根地区消防組合・出水市消防組合の協力のもと鶴翔高等学校体育館で行いました。

講習は、生徒5名に対し指導者が1名つき一次救命処置(心肺蘇生法・AEDの取り扱い)を演習・指導していくものでした。

はじめは人形相手に胸骨圧迫を恐ろしく生徒、昼食後のため欠伸をしている生徒などもみられ、指導する際にいかに集中してもらえるか目配り・気配り、思考を凝らした演習など工夫していくうちに、彼らの姿に変化がみられ、徐々に真剣に取り組み姿が見られるようになりました。実際に一人

だけで長時間1次救命処置を行う事は難しいために、大声で協力者を求める必要性も感じて頂けたと思います。「思ったより時間が短かった」「怖がらず119番通報をします」などと終了する頃には言ってもらい参加したことを誇らしく感じました。

(文責：竹中)



泌尿器科のご紹介

泌尿器科は、常勤医師2名(日本泌尿器科学会専門医・指導医1名)、泌尿器科学会専門医1名)で泌尿器疾患全般を診療しています。

外来は月・水・木・金曜日の午前中受け付けております。火曜日は終日手術日・木曜日は午後手術日となっております。月・水・金曜日の受診をおすすめします。平日の午後は、手術、検査や結石破砕等を行っています。

外来は毎日30〜40名の受診者があります。予約制ですが、緊急の患者さんには随時対応いたします。初診患者さんや予約外の緊急患者さんの診療もあるため、予約時間通りに診察が進まず、ご迷惑をおかけすることもあります。

当泌尿器科では、前立腺癌や膀胱癌、腎臓癌などの尿路性器悪性腫瘍をはじめ、腎不全や血液透析、尿路感染症、排尿障害に関わる前立腺肥大症、尿失禁、尿路結石に対する治療など、泌尿器科疾患全般を診療しています。

また、緊急処置を必要とする疾患には、緊急入院できる体制で対応しています。

外来診療では採血、放射線検査、エコー検査などは検査当日の結果を説明するように心がけています。苦痛を伴う検査では患者さんに検査手技を説明し、協議・同意のもとに検査を実施します。

入院治療ではクリニカルパスを導入し、標準的な治療の提供、入院期間の短縮に努めています。泌尿器科疾患には他の診療科と重複する疾患も多く、各診療科と協力しながら治療を進めています。手術予定の患者さんには必要な検査を実施できるよう努めています。

あらゆる泌尿器科疾患について、プライマリ・ケアだけでなく、地域医療機関や大病院などとの連携や患者さんの疾病管理を大切に、質の高い一貫した診療を心がけております。患者さんの健康をサポートし安心して受診していただけるように泌尿器科診療に努めてまいります。

(文責：加々良)



「結石破砕装置」



医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

リハビリの窓へ認知症とリハビリへ

○認知症とは??

ものごとを記憶する、考える、判断する、人とコミュニケーションをとるなど、私たちが日常生活を過ごすために欠かせない脳の働きのことを認知機能といいます。この認知機能が、何らかの脳の異常によって著しく低下し、日常生活に支障をきたすようになった状態のことを認知症といいます。この認知症が引き起こす症状に悩んだり、混乱されるご家族・周囲の方々は少なからずおられるのではないのでしょうか。しかし、一番苦しんでいるのは本人自身であることも忘れないで頂きたいと思えます。



○認知症に対するリハビリ

認知症のリハビリって何をすればいいの?と尋ねられたことがあります。確かにリハビリと言えば、リハビリ室で手や足を「いち、に、さん・・・」と動かしたり、歩く練習をしている風景が思い浮かぶと思います。体の健康を保つ為

に、それらはとても重要な作業です。しかし、体の健康に負けないくらい「心」の健康を保つことも大事なことです。病院や施設、あるいは在宅で生活されている認知症を患った方々は、日頃どのような生活を送られているのでしょうか。「危ないから、転ぶから」と作業を制限され、何もすることがないまま時間を過ごされている方もいらっしゃると思います。これでは、何もかも制限され「心」の健康は保たれていない状態になります。実はこれが認知症を悪化させる原因なのです。その為、認知症に対するリハビリでは、

- ① 不安、混乱、焦りを減らす。
 - ② 認知症の症状を軽減する。
 - ③ 残っている身体機能と認知機能を維持する。
 - ④ 生活環境(手すり等)の調整をする。
 - ⑤ 安定した、その人らしい生活を維持する。
- を目的としたリハビリを展開しています。



1. 日常生活活動(食事・トイレ・整容・入浴・更衣)の練習

認知症は記憶障害が特徴であると言われています。皆さんが日々の生活の中で「当たり前」として行っている何気ない作業も、実は幾通りも工程があり、その工程を経て一つの作業が出来ていきます。例えば、顔を洗う場面を思い浮かべてください。顔洗いだけでもたくさん工程があつて成り立っています。その工程を忘れてしまうのが認知症の症状の一つです。そのような症状に対して、何が足りず、必要であるかを一緒に考え、繰り返し行動する事の援助が認知症のリハビリとなります。



2. その人らしさを最大限に活かすリハビリ

よく映画やドラマで認知症の方が、ふと何かを思い出す・ある作業になると生き生きとするといった場面を見たことがありませんか?昔、その方が得意だったことや、仕事として誇りを持って取り組んでいた作業は比較的保たれやすいと言われています。また、そういった作業を行った際の感情は残りやすく、良かったことや気持ち良かったことは、活動への意欲へと繋がります。リハビリでは、その方の「その人らしさ」を活かした活動を提供することで、毎日の楽しみに繋がっていきます。

○最後に

認知症の方が毎日の生活の中で困られる状況に対して、「達成できた」という体験を持つ事の重要性を述べさせて頂きました。認知症の方へのリハビリは、その方の生活を豊かなものにし、ご家族の方々にとつても余裕を取り戻す機会になります。

(文責：松山)

外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器内科 (一般内科)	立石 繁宜 吉野 聡史 下野 洋和	福元 大地 下野 洋和	安崎 和博 福元 大地	検査日	立石 繁宜 吉野 聡史 安崎 和博	予約検査
	(吉野・下野)	(福元・下野)	(安崎・福元)	(大迫)	(吉野・安崎)	
		[第2] (熊本中央病院)				
心臓血管外科						
神経内科	児玉 大介					
血液内科				新居 亮彦		
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術日	平瀬 純伸	予約検査
脳神経外科	手術日	平原 正志	平原 正志	平原 正志	検査日	予約検査
整形外科	恒吉 康弘 川畑 直也 海江田 英泰	川畑 直也 内山田 桜 手術日	恒吉 康弘 海江田 英泰 手術日	手術日	恒吉 康弘 川畑 直也 内山田 桜	予約検査
	加々良 一朗 大迫 洋一	手術日	加々良 一朗 大迫 洋一	加々良 一朗	加々良 一朗 大迫 洋一	予約検査
泌尿器科						
放射線科		堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)	
消化器病 センター	消化器内科	紙屋 康之	紙屋 康之 鉦之原 基		鉦之原 基	予約検査
	消化器外科	手術日	田辺 元 今村 博	手術日	今村 博 崎田 浩徳	予約検査
	化学療法外来	(今村 博)	崎田 浩徳	(今村 博)	濱田 博隆	原口 尚士
	緩和ケア外来		今村 博 (16:00~17:00)		保 清和 (15:00~17:00)	
	セカンドオピニオン外来		今村/崎田 (16:00~16:30)			
	胃カメラ 大腸カメラ	鉦之原 基	紙屋/鉦之原	熊本大学・ 消化器内科医 (大腸カメラ) 中村 直英 (クリニック.なかもむら)	紙屋 康之	予約検査 (熊本大学・消化器内科医)
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長)			第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30)	要予約/要紹介
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島大学内分科/教授)			第4木曜日診察(受付 14:00~16:00)	要予約/要紹介	

※ただし急患はこの限りではありません。
 ※外来受付時間は、初診の方は8:30~11:00、再診の方が8:30~11:30です。
 ※一般内科は循環器内科と併用の診療となる為、待ち時間等が生じる場合がございます。
 ※現在は消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置し、他科については通常外来の時間帯に随時対応しています。

健康教室のご案内

日時	テーマ	講師
12月18日(水)	糖尿病と食事療法	循環器科医師



*健康教室会場：出水郡医師会広域医療センター 管理棟4階ホール
 時間：午後2時~3時 入場無料。連絡不要。
 どなたでもご自由に参加できます。

*お問い合わせ【健康教室担当者】
 出水郡医師会広域医療センター
 TEL 73-1331 FAX 73-3708 木山淳子

患者さんの権利と責務

~出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します~

- だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 医療上の全ての個人情報保護されます。
- 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
- 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 身の回りのお世話
花を生ける・水を替える、箸・湯のみ
の洗浄、下膳、お茶くみ、食事
介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴
介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- その他
院内の案内、散歩に連れて行く、
ベッドの移動、荷物の搬送、
清拭タオルのローリング、草刈、
花壇の整備等

(応募お問い合わせ)
 出水郡医師会広域医療センター 総務課まで
 TEL 73-1331
 (内線 371・374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。